

沖縄県

# 歯科医師会誌

*The Journal of the Okinawa Dental Association*

2024.May Vol 2



## Topics

国頭村 ソテツ

- |                       |               |       |
|-----------------------|---------------|-------|
| ★令和5年度 第2回 臨時代議員会     | 調査広報担当理事      | 平良 和枝 |
| ★沖縄歯科衛生士学校 卒業式        | 沖縄歯科衛生士学校副校長  | 中地 昭雄 |
| ★沖縄歯科衛生士学校 入学式        | 沖縄歯科衛生士学校運営委員 | 新崎 隆  |
| ★日本歯科医師会会員有功章 受賞      |               | 玉木 史朗 |
| ★第52回医療功労賞 受賞         |               | 小禄 克子 |
| ★令和5年度 デンタルファミリーテニス大会 | 南部地区          | 長堂 芳子 |
| ★沖縄県歯科医師会 ボウリング大会     | なかむら歯科        | 中村 亨  |
| ★沖縄県歯科医師会 囲碁大会        | あらかき歯科クリニック   | 新垣 善章 |
| ★会館探索                 | 調査広報委員        | 上原かんな |



(一社)沖縄県歯科医師会



表紙写真

「亜熱帯の沖縄」

表：沖縄本島では隆起した琉球石灰岩が約30パーセント露出しており、硬い岩石の透き間に常緑のソテツがみられる（国頭村）

裏：アダン(たこの木科)は海岸近くに生える亜高木で防潮、防風、防砂林としてもすばらしくその下の砂浜には天然記念物のオカヤドカリ等が生息し、とげのある葉は民芸品としても加工される(国頭村)

撮 影 者

渡 口 進 一

# content

## ● 県歯報告 ●

・令和5年度 第2回 臨時代議員会 …… 調査広報担当理事 平 良 和 枝 … 3

沖縄歯科衛生士学校 卒業式 …… 沖縄歯科衛生士学校副校長 中 地 昭 雄 … 5

沖縄歯科衛生士学校 入学式 …… 沖縄歯科衛生士学校運営委員 新 崎 隆 … 6

### 受章おめでとうございます

・日本歯科医師会会員有功章 受賞 …… 玉 木 史 朗 … 7

・第52回医療功労賞 受賞 …… 小 祿 克 子 … 8

委員会活動報告 …… 9

## ● 県外報告 ●

・令和5年度災害歯科医療体制研修会 …… 医療管理・医業経営理事 邊土名 朝 憲 … 10

## ● 県内報告 ●

・第23回 沖縄県健康教育研究大会 …… 学校歯科担当理事 玉 城 齊 … 11

## 会員投稿

・小児歯科女医の会 in 名古屋 …… 医療法人 進真会 くばがわ歯科医院 加 藤 真由美 … 13

・事業承継と終活 …… (医) 香優会 比嘉歯科医院 比 嘉 良 喬 … 14

□新職員紹介 …… 歯科衛生士学校 吉 田 奈 未 … 15

□令和5年度 デンタルファミリーテニス大会 …… 南部地区 長 堂 芳 子 … 16

□沖縄県歯科医師会 ボウリング大会 …… なかむら歯科 中 村 亨 … 17

□沖縄県歯科医師会 囲碁大会 …… あらかき歯科クリニック 新 垣 善 章 … 18

□会館探索 …… 調査広報委員 上 原 かな … 19

□令和5年度 歯・口の健康啓発標語コンクール受賞作品 …… 学校歯科担当理事 玉 城 齊 … 20

□LINEアンケート回収結果 …… 調査広報委員会担当理事 平 良 和 枝 … 20

□新聞コラム …… 21

□理事会報告 …… 23

□編集後記 …… 29

□8020達成者認定証の発行について …… 30

□会員動向 …… 32

□国保だより …… 33



• 県歯報告 •

## 令和5年度 第2回 臨時代議員会

日時：令和6年3月31日（日）午前10時45分～  
場所：沖縄県口腔保健医療センター 大研修室

調査広報担当理事 平 良 和 枝

1. 開会の辞 副会長 渡慶次 彰
2. 議事録署名人指名 議長 赤池 一史  
中部地区 石川末子 南部地区 高良兼次
3. 物故会員に対する黙祷 議長 赤池 一史
4. 会長挨拶 会長 米須 敦子
5. 報告事項
  - (1)令和5年度会務現況報告 専務理事 屋嘉 智彦
  - (2)令和5年度会計現況報告 常務理事 眞喜屋睦子
6. 承認事項 専務理事 屋嘉 智彦
  - (1)寄付された金品の収受及び用途について
7. 議事事項
  - 第1号議案 令和6年度事業計画(案)に関する件  
専務理事 屋嘉 智彦



- 第2号議案 令和6年度一般会計収支予算(案)に関する件 常務理事 眞喜屋睦子
- 第3号議案 令和6年度沖縄歯科衛生士学校会計収支予算(案)に関する件  
常務理事 眞喜屋睦子
- 第4号議案 令和6年度沖縄県口腔保健医療センター会計収支予算(案)に関する件  
常務理事 眞喜屋睦子
- 第5号議案 令和6年度共済基金会計収支予算(案)に関する件  
常務理事 眞喜屋睦子





第6号議案 令和6年度収益事業会計収支予算(案)に関する件

常務理事 眞喜屋睦子

第7号議案 地域医療介護総合確保基金特別会計収支予算(案)に関する件

常務理事 眞喜屋睦子

第8号議案 第41回日本障害者歯科学会特別会計収支予算(案)に関する件

常務理事 眞喜屋睦子

第9号議案 第76回九州歯科医学大会特別会計収支予算(案)に関する件

常務理事 眞喜屋睦子

第10号議案 一般社団法人沖縄県歯科医師会裁定規則の改正に関する件

専務理事 屋嘉 智彦

8. 閉会の辞 副会長 渡慶次 彰



『報告』

令和5年度第2回臨時時代議員会が6年3月31日(日)午前10時45分より行なわれた。代議員数45名に対し出席者数42名、これにより定款22条に規定する定足数を満たし会成立の宣言が事務局長から報告され、渡慶次彰副会長より開会の辞が述べられた。会議に先立ち、令和5年度日歯会員有功章受賞の玉木史朗先生、医療功労賞 小禄克子事務局長の表彰が行なわれた。



議長より議事録署名人指名が行われ中部石川末子先生、南部高良兼次先生が指名された。

会長挨拶では、8月九州地区連合歯科医師会協議会、10月九州歯科医学大会、12月日本障害者歯科学会など令和6年度の行事予定についてかなりハードな1年になると会員へむけ一致団結して取り組む事へのより一層の協力のお願いが述べられた。

議事事項では、第1号議案から第10号議案まで満場一致承認され、閉会となった。

また閉会后、久光製薬さんによる口腔カンジダの治療薬オラビ錠についてのランチョンセミナーが開催された。

(質問・要望・意見については3題提出され、それぞれ回答についてはホームページ会員専用ページに記載)



令和6年3月11日(月)午後2時 ラグナガーデンホテル

(一社) 沖縄県歯科医師会立 沖縄歯科衛生士学校副校長 中 地 昭 雄



令和6年3月11日(月)ラグナガーデンホテルにて、沖縄歯科衛生士学校の卒業式が行われた。13年前に東日本大震災が発生した同日ということもあり、式の始まる前に黙

祷を捧げてからの開式となった。

卒業生が入場し、黙祷の後、渡慶次副校長により卒業式の開式が宣言された。昨年までと違い、通常開催となった今回の式典では校歌斉唱、校長による卒業認定、卒業証書授与と続き、「専門実践教育訓練修了証」の授与が行われた。これは、厚生労働大臣指定の「専門実践教育訓練講座」に本校が認定されており、今年度は本校から2名の卒業生が講座を修了したことで得られるものとなっている。

次に、卒業生表彰で各賞の表彰が行われた。成績優秀者や、無遅刻無欠席の者に精励賞など全部で4部門が表彰された。中でも入学時から新型コロナウイルス感染症による行動規制によりかなり窮屈な学生生活を強いられた学年だけに、精励賞を受賞した者は2名と例年に比べて大変少なくなったことが、この賞を受賞した学生の価値を際立たせていた。その分というわけではないが、校長賞は対象を広げ、様々な理由で受賞した学生たちを後輩の在校生が目にしたことは、後輩たちのモチベーションにつながったのではないかと思う。

その後、米須校長から校長式辞、歯科衛生士会の野田直美会長から来賓祝辞があり、両会長からは素晴らしい言葉が卒業生に贈られた。

在校生送辞、卒業生答辞と、後輩と卒業する先輩のエール交換のようなメッセージのやりとりの後、閉式を宣言し式典は終了した。

式辞の言葉にもあったが、窮屈な学生生活を送った学生達で、学校職員も手のかかる学生だったが、一人も欠けることなく44名卒業できたことは素晴らしいことである。残念ながら、現在の在校生は全員がそろって卒業することは叶わないが、一人でも多くの学生が胸を張って卒業できるよう学校運営の助けになりたい。



卒業式





# 日本歯科医師会会員有功章 受賞

## 玉木史朗



この度は日本歯科医師会会員有功章を受賞したことを心より感謝いたします。

沖縄県歯科医師会入会以来、諸先生方のお力添えがあつての受賞だと思っております。

また推薦頂いた沖縄県歯科医師会、推薦資料を作成して頂いた事務局の皆様にも感謝申し上げます。

これからも微力ではありますが、沖縄県歯科医師会の発展に寄与できたら幸いです。

この度は誠にありがとうございました。

# 第52回医療功労賞受賞 小禄克子



写真提供：宮古毎日新聞社

県歯会医師会に努める小禄克子事務局長が第52回医療功労賞の中央表彰者10人に選ばれました。医療従事者で歯科衛生士の受賞は史上2人目の快挙となります。

3月15日に東京赤坂のホテルにて読売新聞社主催の『第52回医療功労賞表彰式』が開催され、厚生労働省医務技官から厚生労働大臣表彰・医療功労賞の授与が行われ、受賞式後、皇居へ移動し、天皇后陛下の拝謁を賜り、受賞者全員がねぎらいのお言葉をいただいた。

受賞の喜びを『歯科衛生士自体がマイナーな仕事と思われがちではあるが、受賞と一緒に頑張っている仲間のお陰であり、みんなの頑張りに感謝したい。また、両親や義理の両親など家族の協力なしには成し遂げなかったことでもあり、支えてくれた家族に感謝したい』と喜びを語りました。

小禄局長の受賞理由は、離島の医療が脆弱だった時代、沖縄本島で歯科治療を受けるのに困難な障がい者のために、歯科医師に同行し、宮古島や石垣などで歯科診療を行なったことなど、また2016年4月に発生した熊本地震の際に復興支援で現地に赴き、医療活動を行なったこと、新型コロナワクチン接種など県歯事務局長として事務手続きや調整などを精力的に行なったことなどが高く評価されてのことです。

今後については、宮古毎日新聞社の取材にこたえ、『体力が続く限り、歯科医療に貢献したい、後輩の衛生士達には、高齢化が進む現代社会において、いろんな形や場所で、自分を信じて力を発揮してほしい』と頼もしく、力強い言葉が掲載されていました。

私たち歯科医師にもエールが送られたようで嬉しく、誇りに感じる受賞でした。

調査広報委員会担当理事 平良 和枝

# 委員会 活動報告

## ★社会保険委員会

担当理事 **外間 宏正**

- ① 点数改正の情報収集・研修会開催
- ② 医療保険制度・保険診療に対する講習会
- ③ 各指導に対する対策・支援強化



## ★学術委員会

担当理事 **金子 智之**

- ① 歯科医療従事者技術支援講習会
- ② 沖縄県歯科医学会
- ③ オンライン講習会への参加の促進



## ★財務厚生委員会

担当理事 **真喜屋 睦子**

- ① 各会計の予算・実績の管理
- ② 財産管理の強化
- ③ 会計処理電算化システムの効率的活用
- ④ 会員の健康増進・各種厚生行事の開催



## ★学校歯科委員会

担当理事 **玉城 斉**

- ① 学校におけるフッ化物洗口の推進
- ② 学校歯科医の待遇改善



## ★口腔保健医療センター運営委員会

担当理事 **渡慶次 彰**

- ① 令和6年度障害者歯科地域協力医研修会 5/12 (日) よりスタート
- ② センター診療協力医急募
- ③ センター専任歯科医師・歯科麻酔医を募集



## ★医療管理・経営委員会

担当理事 **邊土名 朝憲**

- ① 院内感染対策・血液曝露についてマニュアル周知
- ② 歯科助手講習会
- ③ 災害対策・防災訓練
- ④ 医療事故対策・医療事故調査制度研修
- ⑤ 医院継承問題・医院経営講習会(税務、助成金活用等)
- ⑥ 患者からの相談・クレーム対応
- ⑦ 会員からの相談(患者及びスタッフからの案件)



## ★調査広報委員会

担当理事 **平良 和枝**

- ① HP 刷新 or リニューアルアンケート実施
- ② 特別委員会設置  
アンケートの結果は P20 まで



## ★沖縄歯科衛生士学校運営

担当理事 **中地 昭雄**

- ① 衛生士学校は時代に合わせた学校運営
- ② カリキュラムの検討再編等
- ③ 国家試験合格率 100%を達成するための変革
- ④ 定員割れ対策



## ★地域保健委員会

担当理事 **屋嘉 智彦**

- ① 介護保険・訪問歯科診療所の周知
- ② 講習会





• 県外報告 •

## 令和5年度災害歯科医療体制研修会

日時：令和6年2月18日（日）午前10時～午後7時  
場所：日本歯科医師会（WEB）

医療管理・医業経営理事 邊土名 朝 憲

令和6年2月18日（日）に災害歯科医療体制研修会が行われた。

### 式 次 第

- 開 会 伊藤 智加 日本歯科医師会常務理事
1. ディスカッション 国における災害対応  
重森 哲也 内閣府政策統括官防災担当  
森 幸野 厚労省健康生活衛生局健康課課長補佐  
赤星 昂己 厚労省医政局地域医療計画課災害等緊急時医師等派遣調整専門官
  - 小俣 二郎 防衛省1等陸佐
  - 大友 良明 警察庁検視指導室課長補佐
  - 好本 晃雄 海上保安庁警備救難部刑事課専門官
  - 野村 圭介 日本歯科医師会常務理事

敬称、役職等略

事前研修のおさらいを含め災害対応に係る各部門に係るディスカッションを行った。

2. 日本医師会の災害対応 DMAT,JMATについて、医師会としての対応  
細川 秀一 日本医師会常任理事
3. 研修全体の説明、災害時の地域歯科保健医療アセスメント  
中久木康一 東京医科歯科大学緊急災害非常勤講師
4. 演習1. 災害被災時の地域における検討点 仮想地域に大規模災害が起きたと想定して歯科医療としての対応。以下の演習に続く。
5. 演習2, 集団迅速アセスメントの実施。身元確認、集団の問題点検索。
6. 演習3, 集団迅速アセスメントから計画立案。集団として何を行うか。
7. 演習4, 個別アセスメント 個人被災者の問題点検索。
8. 演習5, 外部支援終了の調整とフォロー。地域医療との引継ぎ。

9. 各グループでの振り返り検証
10. 質疑応答

2011年の東日本大震災、2016年の熊本地震、昨今では2024年の能登震災等の大規模災害が発生し大きな爪痕を残し未だ復興途上にある。今後も起こり得る発災時に緊急災害歯科医療や避難所における公衆衛生活動を通じて被災者の健康を守り地域歯科医療の復旧を支援することは歯科界の社会的使命である。そのためには大規模災害等に備え円滑な災害歯科保健医療の展開に向けて発災時に関係機関や関係団体との適格かつ迅速に対応できる者を養成し各都道府県に配置することを目的に研修会は行われた。特に沖縄県では初期の段階では援助部隊到着まで時間がかかる事が想定される為、地域での初期対応が重要となるため大変緊張感のある（休憩10分、5分の退席は禁止）研修会でした。

## • 県内報告 •

## 第23回 沖縄県健康教育研究大会

日時：令和6年2月9日（金）午前10時～午後4時30分

場所：読谷村文化センター

学校歯科担当理事 玉 城 齊

次 第

## 1. 開会式

(1)開会のあいさつ沖縄県学校保健会

会 長 安 里 哲 好

(2)大会長あいさつ沖縄県教育委員会

教育長 半 嶺 満

(3)歓迎のあいさつ読谷村教育委員会

教育長 知 花 優

(4)表 彰

①文部科学大臣表彰等紹介

②県内健康教育関係表彰

○沖縄県学校保健関係表彰

沖縄県学校保健会 会 長 安 里 哲 好

○沖縄県学校安全関係表彰

沖縄県学校安全教育推進協議会

会 長 山 城 聡

○沖縄県学校給食関係表彰

沖縄県学校給食研究協議会

会 長 大 田 出

(5)受賞者代表あいさつ

浦添市神森学校 校 長 内 田 篤

(6)閉会のあいさつ

(公財) 沖縄県学校給食会

理事長 佐次田 薫

※ 休 憩 ※

## 2. 特別講演

『子どもの未来を育む健康教育～学校給食を通して～』

講 師：井口 直子（いぐち なおこ）

琉球大学農学部 亜熱帯生物資源科学

健康栄養学科 准教授

\*講師紹介 沖縄県教育庁保健体育課

課 長 金 城 正 樹

※ 昼 食 ・ 移 動 ※

## 3. 分科会

・学校保健部会(読谷村文化センター「鳳ホール」)

・学校安全部会(読谷村文化センター「講座室A・B」)

・学校給食部会(読谷村文化センター「中ホール」)

## 4. 各分科会ごとに閉会

## 〈報 告〉

沖縄県健康教育研究大会は、「生涯にわたって、心豊かにたくましく生きる力を育む健康教育の推進」をテーマに、これからの学校保健、学校安全、学校給食・食育の在り方や課題について研究・協議を行うとともに、子どもたちの「生きる力」の育成に資することを目的として、毎年2月に開催されている。

今回は4年ぶりに「参集型」での開催となり、過去3年間は新型コロナウイルスの影響で、オンラインやオンデマンド配信での開催を行ってきた。「参集型」による開催地は南から、島尻・那覇・中頭・国頭と四つに区分され、コロナ禍直前は中頭地区の読谷村文化センターでの開催で、コロナが明けた今回も読谷村文化センターでの開催は、奇遇であった。



開会式では、開会のあいさつを沖縄県学校保健会 安里哲好 会長が行い、大会長あいさつを沖縄県教育委員会 半嶺 満 教育長の代理として、沖縄県教育委員会 玉城 学 指導統括監が述べ、読谷村教育委員会 知花 優 教育長が歓迎のあいさつを行なった。

次に表彰式に移り、①文部科学大臣表彰等紹介では、当間淳司先生が紹介され、代理で学校歯科委員会 神下太一副委員長が登壇した。②県内健康教育関係表彰では、学校保健関係表彰の個人の部で、豊見城市立ゆたか小学校 学校歯科医の塩浜康良先生、宮古島市立北中学校・宮古島市立上野中学校 学校歯科医の松原正明先生、宮古島市立池間小中学校 学校歯科医の大城智先生、それぞれが受賞された。受賞された先生方に、心よりお祝い申し上げます。

閉会のあいさつは、沖縄県学校給食会 理事長 佐次田薫理事長の挨拶を頂き、開会式は幕を閉じた。

休憩を挟み、特別講演では、琉球大学農学部 亜熱帯生物資源科学科 健康栄養学科 准教授の井口直子先生による『子どもの未来を育む健康教育～学校給食を通して～』演題での講演が行われた。

井口先生は、食育・給食管理を専門分野とし、経歴は学校栄養職員として学校現場から、教育庁指導主事そして公立小学校の教頭・校長を経て、現在琉球大学の准教授を務めている。

実践研究課題には、学校における食育の推進や、学校給食を活用した郷土料理の継承、食に関する指導と管理の一体化な取組から沖縄県の食文化継承を目指した実践的研究や、食に関する指導における栄

養教諭と教員の連携に関する調査研究等がある。

講演では、学校指導要綱における食育の考え方を紹介し、学校現場における実践報告、そして大学での沖縄県における平均寿命について調査研究を述べた。

その中で、年齢調整死亡率の説明があり、基準人口（基準となる集団の年齢構成）を用いて集団の年齢構成のゆがみを補正した死亡率のことを年齢調整死亡率と言い、沖縄県では、60歳前後で比較した場合に60歳以下での死亡率が高くなり、食生活の改善を通し、如何にして早世の予防に努めるかが課題だと述べた。

昼食後、会場を移し分科会に参加した。今回は最近の子供たちの食生活が気になる為、学校給食・食育部会に参加した。

部会の主題は「望ましい食習慣を身につけた児童生徒の育成を目指して」とあり、発表者は、①那覇市立金城小学校 学校栄養職員 玉寄奈々子先生、②那覇市立大名小学校 栄養教諭 底田春奈先生と、誌上発表は県立はなさき支援学校が行った。

どの学校も創意工夫を凝らし、児童生徒の食に対する意識を高めている事が良く分かる。しかし、どのようにして各家庭に浸透し、継続が出来るかが課題と思われる。親の意識を変えていかないと、学校だけでは今後に繋がりにくいのではと感じた。

4年ぶりの「参集型」健康教育大会だったが、コロナ禍の影響もあるのか簡素化しているようにも感じた。来年度の大会は、国頭地区を予定している。



会員  
投稿

# 小児歯科女医の会 in 名古屋



医療法人 進真会 くばがわ歯科医院 加藤 真由美

インバウンド復活の兆しが見えてきた令和6年2月11日（日）に名古屋にて小児歯科女医の会が開催されました。今回は沖縄県歯科医師会又、都道府県歯科医師会におきましても女性として初の副会長を歴任なさった比嘉奈津美参議院議員、日本歯科大学新潟生命歯学部小児歯科学講座の黒木淳子教授、両名が講師として招かれており、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。

【小児歯科女医の会】は20年の歴史があり会員は約50人前後で北は北海道から南は沖縄まで全国各地で小児歯科をメインに診療なさっている女性歯科医師の集まりです。

今年より札幌で開業の庄内喜久子先生（日本歯科大学出身）が会長として就任されました。

会長挨拶より抜粋して紹介いたします。

「小児歯科は子ども達の健やかな成長にかかせない重要な領域です。子ども達の笑顔がいつまでも続くように最善の治療とケアを提供することを使命として、子ども達が歯科医院を訪れることが楽しく、安心して治療を受けられる場所を作り上げることを目指し、今後も子ども達の健康な未来をささえる存在として、皆さんと共に口腔健康に貢献する活動を続けてまいります。」と挨拶を述べられました。

小児歯科学会会員で興味のある女性歯科医師先生方、ぜひ入会をお待ちしております。

「歯科界未来のために」と題して比嘉奈津美参議院議員は都道府県歯科医師会で初めての女性の副会長に就任した際には、日本歯科医師会会合約200名のなかで女性は比嘉参議員と沖縄県歯科医師会事務局長の2人しかいなかった」と話されていました。

そのことが強く印象に残っています。その後の活躍は会員の先生方はよくご存知かと思います。

同郷でなおかつ高校の先輩である比嘉奈津美参議員はとても誇らしく、今後は日本国内だけではなくグローバルな活躍が期待できる人材だとつくづく思いました。

小児歯科女医の会の先生方には「沖縄では比嘉先生とお呼びすると多くの方々（比嘉姓が多いため）が振り向くので『奈津美先生』と親しみも込めてお呼びしています。」とお伝えしました。

つぎにお子さん連れでヘルシンキ大学へ留学された経験があり現在も子育てをしながら大学教授をこなしているスーパーウーマンのような黒木淳子教授は『コミュニケーションから始める小児のう蝕予防』と題して講演をされました。

「少子化の現在、子どもの齲蝕は年々減少しており、歯科受診時の主訴も多様化してきて、小児歯科臨床においては齲蝕の二極化が問題となっていること、又、若年層では齲蝕有病率は減少傾向にあるものの、成人期以降の齲蝕有病率は未だに高く、増齢とともに上昇することがわかってきており、これは高齢者でも歯が喪失しにくくなったことに起因してきている。齲蝕予防は小児期以降も生涯にわたって継続した齲蝕予防が推進されるべきである」という内容の講演でした。

尚、「小児歯科女医の会」は子育てしながら診療をしている先生方が参加しやすい時期を考慮して、毎年2月頃に開催しています。

令和7年は国会議事堂見学を企画しています。日程等詳細についてはこれから調整していきますので、興味ある方はぜひご連絡ください。



## 事業承継と終活



(医) 香優会 比嘉齒科医院 比 嘉 良 喬

古希を目前に、人生100年といわれてもピンとこず健康でいられとしても、厚生労働省で2019年に策定した「健康寿命延伸プラン」では2016年は男性72.14歳、女性74.79歳だった健康寿命を、2040年までに男女ともに3年以上延伸し(2016年比)、75歳以上とすることを目指しています(男性75.14歳以上、女性77.79歳以上)。

という事は、平均ならあと3年程度が健康で居られる時間になります。

さて、事業承継を提唱してから10数年がたち、いまだ確立せず閉院される先生が増えてきた、幸い上手く継承ができた歯科医院では、地域への歯と口の健康対策が維持されたことは喜ばしいことです。

私は1952年に与那原町で父親が開業し、1972年に現在の那覇市西に移転開業し開業70年が経過しました。二代目として1991年に医院を継承しMS法人を作りましたが上手くいかず閉鎖。2005年に医療法人香優会の認可をうけて現在に至っています。

1981年に沖縄に戻ってから、2度の増改築改修工事を行いました。建物の老朽化は著明になり、2011年に思い切って、建て直しやっと思いの診療所になりました。後は三代目へと引き継ぐための準備を進めていましたが、2021年に弟が逝去し残された診療所を引き継ぐ事になり、地域から歯科難民を出さない為にも急遽分院に向けての、定款整備等々60後半でまさかの事業展開となりました。幸い三代目の歯周病認定医の目途もつき、むりやり帰郷させ経営者としての引継をしつつ、事業承継の形が少し整ってきましたが、コロナの影響で経営的には厳しい環境での運営となりました。

コロナも去り後は経営を立て直しながら、三代目へ無事に引く継ぐことができれば、100年にむけての事業継承ができそうです。

さて、増改築建て替えと負債に負債を重ねての30年、振り返るとその時々にはリスクを避けるために、多くの助言を受けなんとか乗り越えてきました。一番は2011年に診療所を建て替えをしたときは、56歳

県歯会長2期目、息子と次女は在学中で何かあったときの負債と生活費の確保が必要で、その時に偶然知り合った、今でも相談に乗っていただける某生命会社の方と、シュミレーションを作り、その流れでビジョンや方向性を作っていただいたプランナーとの出会いが不安を解消していただきました。「転ばぬ先の杖」この杖が強固であればあるほど安心感は大きくなります。その後10年経ちある程度目安ができてきたので、保険内容の見直しを図り、自分の退職金などへの変換と思いきや、法人の負債部分への対策になり無念。まあ私がこさえた負債なので仕方ないので、収益を上げ退職金をガバットもらうことにしよう。

さてさて、自分の終活の備えはかなり遅くなりましたが、現在ある不動産をどうするか、すぐに現金化が難しいので、現金を残せる対策など重要で、相続が争続にならぬよう、残された3年間でどう対処していくかこれから真剣に考えなければなりません、それには相談できるブレインが必要になります。それについては、つぎの機会に掲載できればと考えています。



◎令和5年度◎



# デンタルファミリーテニス大会



南部地区 長堂 芳子

好天に恵まれた令和6年2月18日、午後2時から5時まで首里森テニス倶楽部にて令和5年度デンタルファミリーテニス大会が開催された。大会の直前に6名のキャンセルがあったが、それでも12名の参加者を得て賑やかに行われた。

今回は先ず6名ずつの2つのチームに分けて、ペアは固定せずそれぞれのチームの中の全員と組むという形式にした。4ゲーム先取で1人5試合を行い、各個人の獲得したゲーム数で順位を決定した。

Aチーム: 上地智博 福里剛 福里果央 松川隆也  
松川孝子 湧田広太郎

Bチーム: 能登原敬 大城勝彦 湧田森明 湧田邦子  
慶田望 長堂芳子

松川先生の予想を大いに覆した優勝に福里剛先生はびっくりしていたが、文句なしの全勝優勝であった。福里先生曰く、松川先生を勝たせてあげようと福里先生が頑張ったんだとか。

表彰式では、福里先生の準備した賞品のお米をもらい、勝った者も敗けた者も笑顔があふれていた。今年も怪我人もなく無事に大会を終えることができ、満足の大会が出来たかと思う。

結果は以下の通り。

テニス後の懇親会も10名参加。小山宏樹先生（琉大歯科口腔外科）は、他のテニス大会と重なったためデンタルファミリーテニス大会には参加出来なかったが懇親会には駆けつけ盛り上げて下さった。

今年の九地連大会に向けて一致団結して頑張ろうという前哨戦にもなった。

参加者名	1試合目	2試合目	3試合目	4試合目	5試合目	獲得ゲーム数	順位
松川 隆也 (松川歯科医院)	4	4	4	4	4	20	①
大城 勝彦 (上地歯科医院)	4	4	2	4	4	18	②
能登原 敬 (のとはら歯科医院)	4	4	3	3	4	18	②
長堂 芳子 (長堂歯科医院)	4	4	4	2	4	18	②
慶田 望 (長堂歯科医院)	1	4	4	4	4	17	⑤
湧田 森明 (ラッキーデンタランド歯科)	4	4	3	4	0	15	⑥
福里 果央 (ラッキーデンタランド歯科)	3	1	4	0	4	12	⑦
福里 剛 (ラッキーデンタランド歯科)	0	1	4	4	1	10	⑧
松川 孝子 (松川歯科医院)	4	3	0	1	1	9	⑨
湧田 広太郎 (ラッキーデンタランド歯科)	3	1	4	1	0	9	⑨
上地 智博 (上地歯科医院)	0	1	3	4	0	8	⑪
湧田 邦子 (ラッキーデンタランド歯科)	1	2	2	3	0	8	⑪



# 沖縄県歯科医師会 ボウリング大会

なかむら歯科 中村 亨

令和6年3月17日沖縄県ボウリング大会がサラダボウリング場にて開催されました。朝早くにもかかわらず9人の先生方がご参加頂きました。コロナの影響で久しぶりの大会開催。普段通りのゲーム中の雰囲気はハイタッチも飛び交いました。

優勝は赤地一史先生で2ゲーム403点と素晴らしい成績。コメントで神元先生の連覇止められ嬉しいとの事。

今年は九地連のボウリング大会が沖縄県で開催されます、多くの先生方に参加頂き大会を盛り上げて頂きたいと思います。参加して頂きました先生方お疲れ様でした。

結果は以下の通り

順位	氏名	1G	2G	TOTAL
1	赤地 一史	200	203	403
2	神元 龍一	208	188	396
3	熊谷 徹	185	186	371

参加者 勝連 義之／松川 拓幹／国吉 綾子  
中村 亨／長嶺 忍／高良 政憲



# 沖縄県歯科医師会 囲碁大会



あらかき歯科クリニック 新垣善章

コロナも落ち着き久しぶりに会員への案内をして行われた囲碁大会でした。

申込者は4人でしたが、お一人が当日キャンセルで急遽一人追加してなんとか4人の総当たり戦で行う事が出来ました。

結果は以下の通りです。

- 優勝 新垣 善章
- 2位 大城 正雄
- 3位 大山 日出男

今年は沖縄県での九地連があります。

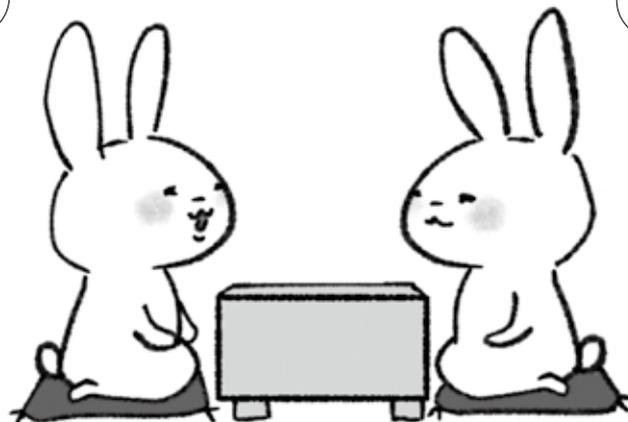
九地連の囲碁大会への参加者も年々減少し大会の開催が危ぶまれています。

腕に自信のある方は是非参加して下さい。



顔で笑って  
心は  
「優勝するぞ」

碁を打つ人が  
少なくなって  
寂しいな



# 会館探索



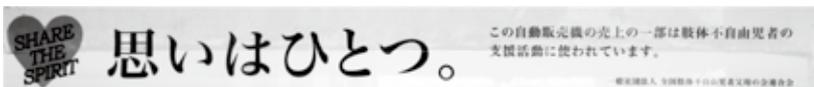
いつも講演会とかで何となく訪れる会館。

何となく当たり前前に利用している私たちの会館ですが、いろいろと知らないことがたくさんあるようです。例えば会館センターの入り口の横に設置されている自販機や、講堂の壁にひっそりと掛けられている書とか……。ひょっこりと飾られているようですが、なかなかのお宝なんだそうです。

ほかにも絵画とかかなりすごいお宝だったという事が判明しました！皆さん是非会館に来られる際には鑑賞されてみてはいかがでしょうか。まだまだほかにも出てくるかもしれないですよ。

これらの、成り行きをご存じの方は是非教えていただけたら幸いです。(調査広報委員 上原かんな)

## 自動販売機・・・のんでみましょう!!



移設後の会館1階の正面玄関脇にある自動販売機は売上の一部を沖縄県肢体不自由者父母の会連合会に寄付し支援活動に使われています。

会館に立ち寄られた際には、是非こちらの販売機にて飲み物を!!

ワンドリンクに思いを込めて!!

設置場所:沖縄県口腔保健医療センター1階正面入り口横

## 書 掛け軸・・・静かに鑑賞してみましょう!!



謝花雲石

本名、寛剛。明治16年(1883年)4月那覇市に生まれる。明治44年(1911年)朝鮮に渡り、朝鮮総督府臨時土地調査局に勤務して、大正8年(1919年)年に帰郷するまで、京城府、長谷川町在の書画研究会で、海岡・金圭鎮氏に師事し、王羲之の書法を学ぶ。大正8年帰郷し、沖縄県庁に勤めるかたわら、書道研究所を開き、後進の指導にあたる一方、那覇市役所、大典寺、護国寺等で書画展を開き、裁判所、波之上上宮等で書道講習をおこなって、書道の普及に努めた。

とくに戦後は、沖縄の書道復活に力を入れ、沖縄書道部の創設時より運営委員として、また客員として、沖縄の芸術文化の発展につくされた。

昭和42年(1967年)沖縄タイムス芸術選賞大賞を受賞。

昭和44年(1969年)勲5等瑞宝章を授与される。

昭和47年(1972年)5月 第1回沖縄県知事芸術文化功労賞を受賞。

昭和50年(1975年)2月21日 心臓麻痺のため那覇市松尾48の自宅で死去。93歳。

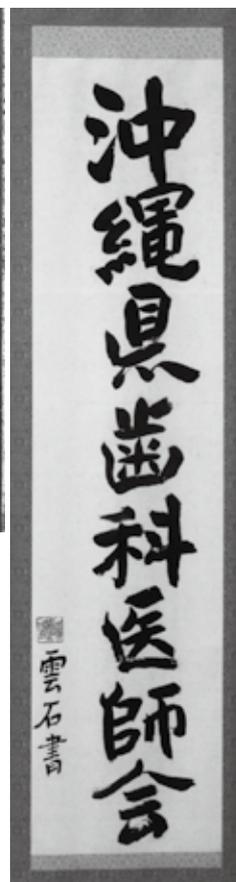
主な作品:沖縄県庁の表札(石に彫られた文字)、恩納ナベ記念碑、玉城朝薫200年祭記念碑、明治山之碑、山城正忠歌碑、その他多数。

掛け軸の設置場所:沖縄県口腔保健医療センター2階大研修室

石碑の設置場所:(旧)沖縄県歯科医師会館(浦添)(現)沖縄歯科衛生士学校 入り口横



石碑



掛け軸

# 令和5年度 歯・口の健康啓発標語コンクール 受賞作品

◎ 最優秀賞

学校歯科担当理事 玉 城 齊

歯を見せて 笑える今を 未来にも

和歌山県 海南市立下津第二中学校 2年 森下 雄心 さん

◎ 日本学校歯科医会 特別賞

はみがきは わたしのけんこう おうえんだん

秋田県 大潟村立大潟小学校 1年 木村 咲希 さん

◎ 日本学校歯科医会 特別賞

健康に 生きる秘訣は じょうぶな歯

山形県 大蔵村立大蔵小学校 5年 長南 美来 さん

## 標語コンクール・コメント 『歯を見せて 笑える今を 未来にも』

令和5年度 歯・口の健康啓発標語コンクール（主催：公益社団法人 日本歯科医師会 共催：公益社団法人 日本学校歯科医会）にて、和歌山県 海南市立下津第二中学校 2年 森山 雄心さんが最優秀賞を受賞されました。

この標語の素晴らしさは「笑顔」を題材にしたところではないでしょうか。歯や口が全身の健康に繋がることは、徐々に定着しつつありますが、歯を見せて笑えることが「心の健康」にも影響することを示唆しているようにも見えます。

家族や友達と笑顔で過ごす日々の幸せが、将来（未来）にも続いて欲しいという願いが込められた作品だと思います。

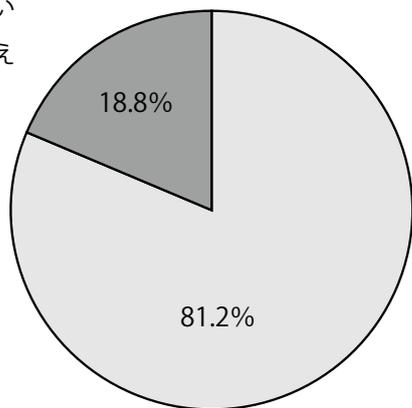
最優秀賞受賞、おめでとうございます。

☆☆☆☆調査広報委員よりアンケートのご協力ありがとうございました☆☆☆☆

## LINEアンケート回収結果

沖縄県歯科医師会ホームページを閲覧した事(見たこと)はありますか? (117件の回答)

- はい
- いいえ



◎ はい

95件の回答

◎ いいえ

22件の回答

### 考 察

まずはLINEというSNS活用でのアンケート結果を踏まえて、一問のみかつ無記名で比較的取り組みやすい試みだったかと思います。

また、4月3日に台湾付近を震源とする地震により津波警報発令されたことにより、LINEが災害時の緊急連絡のツールとして役立つという事を実体験することが出来ました。

よって今後のことを鑑みてLINE登録者を各地区で増やしていく事LINE活用を随時実行していくことが必要かと考えます。

ご協力ありがとうございます。

今後ともよろしく願います。

調査広報委員会担当理事 平良 和枝

	会 員 数	LINE 登録数	登 録 率
北 部 地 区	24	20	83.3%
中 部 地 区	132	72	54.5%
北 那 覇 班	26	12	46.2%
南 那 覇 班	32	17	53.1%
西 那 覇 班	50	17	34.0%
首 里 班	32	17	53.1%
小 禄 班	20	15	75.0%
浦 添 班	40	21	52.5%
糸 満 班	10	10	100.0%
豊 見 城 班	14	8	57.1%
島 尻 班	27	15	55.6%
宮 古 地 区	22	17	77.3%
八 重 山 地 区	16	10	62.5%
総 数	445	251	56.4%

## 薬剤か かぶせものか



345

古波蔵翔

やえせデンタルクリニック (八重瀬町)

白い歯は健康で若々しく、清潔なイメージをもたらします。昨今は人前でマスクを外す機会が多くなってきていることも相まって、「歯を白くしたい」という主訴で歯科医院を受診される方が増えているように感じます。歯を白くする方法は大きく分けて二つで、歯を削らずに薬剤を使って白くする方法と、歯を削ってかぶせものや詰めものをして白くする方法があります。薬剤で白くする場合、対象にならない部分です。かぶせもの、詰めものは基本的には薬剤で白くはなりません。ホワイトニングの方法は歯の神経の有無で大きく異なります。神経がない歯であれば、歯の内側に薬剤を入れて白くします(ウオーキングブリーチ)。神経がある歯の場合は、

### ホワイトニング

歯の表面に薬剤を塗って白くします。神経がある歯のホワイトニングは、患者さん自身が家で専用のトレーを用いて行うホームホワイトニングと歯科医院でのオフィスホワイトニングに大別されます。いずれの方法を選択、あるいは併用するかについては、変色の原因と程度、かかる時間と費用などを総合的に判断する必要があります。最近では、サロンなどでのホワイトニングも流行していますが、歯の表面に汚れがついていたり、虫歯や歯周病があったりする状態でホワイトニングをすると、知覚過敏や歯の痛みが生じる可能性があります。ホワイトニング前に一度受診することをお勧めします。歯を削って詰めものやかぶせものをして白くする方法はダメージがあります。色調だけでなく形態も変えられます。薬剤によるホワイトニングの効果には限界がありますが、歯を削ってかぶせる場合はホワイトニング以上に歯を白くすることも可能です。このように歯を白くするにはいくつかの方法があり、費用や施術期間、効果の程度はさまざまであるため、気になる方は一度歯科医院でのご相談をお勧めします。 Ⅱ 第3水曜日掲載

令和6年2月21日 (水曜日)

## 歯を強化 脱灰へ抵抗力



346

長堂芳子

長堂歯科医院(那覇市)

「フッ素」はよく耳にすると思いますが、「子どもの虫歯予防のために塗布するもの」と考えていませんか? 歯の一番外側を覆っている硬い層をエナメル質といい、人の体の中でも一番硬い組織です。硬さの段階を1から10まで分類するモース硬度というものがありますが、歯のエナメル質はモース硬度6~7で水晶と同じくらいの硬さだそうです。歯の根っここの表面を覆う組織をセメント質といい、モース硬度は4~5。人の骨の硬さと同じくらいなので、エナメル質の硬さがよく分かるといえます。エナメル質やセメント質はこれほど硬いのですが、毎日食事の度に虫歯になる危機にさらされています。歯に付いた歯垢(プラーク)に含まれている虫歯菌が酸を作り出すこと

### フッ素

で、歯の表面からカルシウムイオンやリン酸イオンが唾液中に溶け出します。これを脱灰といいます。それでも自然に食後30分から1時間後には、今度は唾液中からこれらのイオンが歯に戻ってきます。これが再石灰化です。口の中では絶えずこの脱灰と再石灰が行われています。歯の表面から脱灰が起こる現象は厳密に言えば個人差があります。つまり歯の質によって溶け出す酸性度が違うのです(虫歯菌が酸を作っていくので、口の中は酸性に傾きます)。フッ素は歯の質を強化することで、脱灰に対する抵抗力を高める効果があります。モース硬度の比較で、エナメル質よりセメント質の方が歯の脱灰が先に起こりやすくなります。年齢とともに歯周病などで歯茎が下がりがセメント質が露出した場合、「根面う蝕」になりやすくなるので、この場合にもフッ素はかなり効果的です。2017年3月から歯磨き剤のフッ素濃度が1500ppmに引き上げられ、世界基準と同様になりました(それまでは1000ppmが上限)。高齢者こそ、フッ素を生活に取り入れてほしいと思います。 Ⅱ 第3水曜日掲載

令和6年3月20日 (水曜日)

## 容易な半面トラブルも増

県歯科医師会コラム



歯の長寿学



347

伊波幸作

Kousaku DENTAL

OFFICE(那覇市)

マウスピース矯正を存じますか？  
 まず、現在の歯並びを機械でスキャンし、そのデータから人工知能(AI)を使って理想とする歯並びをシミュレーションします。そして、理想の歯並びにするために必要な枚数のマウスピースを作製し、そのマウスピースを患者さんご自身が装着することでできる矯正治療のことです。シミュレーション動画は歯がどのように動いていくのか、どのように並ぶのかを可視化することができ、患者さんのモチベーションアップにつながります。

マウスピースは透明なので目立ちにくく、食後の歯磨きもしやすいので衛生的です。歯科医師側としても、機械の操作さえ分かれば簡単に作製することができるので、最近ではマウスピース矯正を取り入れる歯科医院が増えています。

### マウスピース矯正

ます。特に沖縄ではマウスピース矯正による部分矯正が多いようです。

しかし一方で不満の声を聞くことも多くあります。「歯は並んだが出っ歯に見える」「かめなくなった」など、東京や沖縄でさまざまな相談を受けました。

多くはマウスピース矯正が原因ではなく、AIには骨の厚みや歯根の形が分からないため、シミュレーション動画では実際の人体では不可能な動きをすることがしばしばあります。それらを見極め、歯科医師が手直ししないとイケません。術者側がワイヤ矯正同様にマウスピース矯正の理解を深め、習熟度を高める必要があります。

他にも多くのポイントがあります。どんな歯科医師でも簡単にマウスピース矯正を始められるようになり、便利になったのはいいことですが、容易にできる半面トラブルも増えてきているのが現状です。

マウスピース矯正にはいろいろな種類があり、適応症例を見極めることも大事です。即決で歯科医院を決めるのではなく、複数の歯科医院で話を聞き、理解を深めてからマウスピース矯正を始めることが望ましいかと思えます。

|| 第3水曜日掲載

●令和6年4月17日(水曜日)

# 理事会報告

## ■ 令和5年度 第16回定時理事会（通算21回） 令和6年2月13日（火）午後8時 口腔保健医療センター

### I. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）の入会について
2. 第13回子どもの禁煙研究会の後援について

### II. 議事事項

- 第1号議案 令和6年度公益社団法人日本学校歯科医会会長表彰被表彰候補者の推薦に関する件  
 第2号議案 一般社団法人沖縄県歯科医師会裁定規則の改正に関する件

### III. 協議事項

1. 令和6年度各会計予算案について

### IV. 報告事項

1. エイズ対策連絡協議会出席報告
2. 医療機器の保険適用について
3. 令和6年能登半島地震沖縄避難者支援金への協力依頼について
4. 令和5年度厚生労働省委託事業「在宅医療・救急医療連携にかかる調査セミナー事業」におけるオンラインセミナーの実施について
5. 日歯HP「都道府県歯科医師会からの各種情報」ページの設置について
6. 自動販売機設置事業お礼について
7. 令和6年度沖縄県小児保健協会学術集会“演題募集”について
8. 委員会報告
  - ①学校教務
  - ②教育課程編成
  - ③地域
  - ④学術
  - ⑤学校歯科

### V. その他

1. センター診療実績について
2. 退職願いについて
3. 兼業願いについて
4. 育児休暇の延長申請について
5. センター非常勤歯科医師出向契約書案について
6. 「公立沖縄北部医療センター」設立に向けての支援依頼について
7. 九州歯科医学大会厚生行事について
8. 「コロナ禍での教育を受けた歯科衛生士の臨床実践能力の修得状況に関する調査」の協力依頼について

## ■ 令和5年度 第17回定時理事会（通算22回） 令和6年2月27日（火）午後8時 口腔保健医療センター

### I. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）の退会について
2. 沖縄県歯科医師会疾病共済金給付申請について
3. 沖縄歯科衛生士学校34期卒業生・会員の寄贈品について

### II. 議事事項

- 第1号議案 令和5年度県内国公立大学薬学部設置シンポジウムに係る後援に関する件

- 第2号議案 沖縄県医療審議会委員の委嘱に関する件
- 第3号議案 沖縄県市町村職員共済組合歯科健診業務委託契約書に関する件
- 第4号議案 令和5年度第2回臨時代議員会上程事項に関する件
- 第5号議案 令和6年度各会計予算案に関する件
- 第6号議案 「公立沖縄北部医療センター」設立に向けて支援依頼に関する件

### Ⅲ. 協議事項

- 1. センター診療委託契約（日本大学歯学部・日本歯科大学）について
- 2. 災害派遣旅費について

### Ⅳ. 報告事項

- 1. 令和5年度第2回九州各県歯科医師会専務理事会出席報告
- 2. 第23回沖縄県健康教育研究大会出席報告
- 3. 令和5年度HIV医療講習会出席報告
- 4. 令和5年度九州地区連合歯科医師会協議会出席報告
- 5. 九州各県歯科医師会事務局長連絡会出席報告
- 6. 令和5年度日本学生支援機構奨学業務連絡協議会出席報告
- 7. 令和5年度沖縄県かかりつけ医等発達障害対応向上研修会の開催について
- 8. 公益社団法人日本歯科医師会提供のWebexアカウントについて
- 9. マイナポータルにおける医療保険被保険者資格情報のダウンロード機能のリリースについて（マイナンバーカードによるオンライン資格確認を行うことができない場合の対応についての補足事項）について
- 10. 令和6年度における指導監査等について
- 11. 公益社団法人日本歯科医師会歯科助手資格認定規程・施行細則の一部改正について
- 12. 障がい者等に対して麻酔管理下での歯科治療を提供されておられる施設を日本歯科麻酔学会のホームページに掲載させていただくことについて
- 13. 委員会報告
  - ①調査広報           ②学校
  - ③医療管理・医業経営       ④センター

### Ⅴ. その他

- 1. センター診療実績について
- 2. 退職願いについて
- 3. 光ディスク等を用いた請求に係る猶予届出書について
- 4. 保険に関する情報の会員への周知について
- 5. 訪問歯科診療の手引き利用者マニュアルについて

## ■ 令和5年度 第18回定時理事会（通算23回）令和6年3月12日（火）午後8時 口腔保健医療センター

### I. 承認事項

- 1. 沖縄県歯科医師会疾病共済金給付申請について
- 2. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）の退会について
- 3. 令和6年度「看護の日」及び「看護週間」の後援について

### II. 議事事項

- 第1号議案 非常勤歯科医師センター出向契約書に関する件
- 第2号議案 歯科医師派遣依頼（学校法人KBC学園）に関する件

### Ⅲ. 協議事項

特になし

### Ⅳ. 報告事項

1. 令和5年度災害歯科医療体制研修会出席報告
2. オンライン資格確認などシステム利用申請の書面での申請受付について
3. 代行請求によりオンライン請求を実施している医療機関・薬局における返戻再請求などに係る取扱いについて
4. 令和6年能登半島地震への災害歯科支援チームの派遣状況について
5. 「特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き（第4.1班）」の公表について
6. 沖縄県妊産婦医科歯科連携推進協議会の設立について
7. マイナンバーカードの健康保険証利用の説明動画の活用について
8. 日本歯科医師会国際口腔保健シンポジウム2024の開催について
9. 令和6年度演習補助者養成研修会（仮称）の実施について
10. 委員会報告
  - ①学校教務           ②保険           ③地域保健
  - ④学校歯科           ⑤学術

### Ⅴ. その他

1. センター診療実績について
2. 職員の退職届けについて
3. 非常勤歯科麻酔医の契約について
4. 非常勤歯科医師の契約について
5. 令和6年度厚労省歯科医師派遣について
6. 第41回日本障害者歯科学会について
7. 第76回九州歯科医学大会の俳句大会について

■ 令和5年度 第19回定時理事会(通算24回)令和6年3月26日(火) 午後8時 口腔保健医療センター

### Ⅰ. 承認事項

特になし

### Ⅱ. 議事事項

- 第1号議案 沖縄県歯科医師会会費減額申請に関する件
- 第2号議案 介護給付費等審査委員会委員の選任依頼に関する件
- 第3号議案 講師派遣依頼（沖縄刑務所）に関する件
- 第4号議案 災害派遣旅費に関する件
- 第5号議案 復職支援セミナーの仕分けに関する件

### Ⅲ. 協議事項

1. 針刺し事故における書類及び曝露者の採血について
2. 対馬丸記念会寄付金申込書について

### Ⅳ. 報告事項

1. 歯科診療ネットワークに係る調整会議出席報告
2. 公益社団法人日本補綴歯科学会と都道府県歯科医師会等との共催による生涯学習公開セミナーについて
3. 令和6年能登半島地震への災害歯科支援チームの派遣状況について
4. 歯科医療機関における値上げに向けた検討状況調査の実施について
5. 薬価基準による歯科関係薬剤点数表の送付について

6. 沖縄県子ども医療費助成金の請求期間の見直しについて
7. 委員会報告
  - ①学校教務          ②学校          ③調査広報
  - ④医療管理・医業経営      ⑤学術          ⑥センター

#### V. その他

1. センター診療実績について
2. センター診療委託契約（日本大学歯学部・日本歯科大学）について
3. 九地連学会について
4. 日本障害者歯科学会について
5. 沖縄コンベンションセンター見学について
6. 施設での実施が義務化される「口腔衛生管理」の会員周知について

### ■ 令和6年度 第1回定時理事会 令和6年4月9日(火) 午後8時 口腔保健医療センター

---

#### I. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会会員（第3種会員）の入会について
2. 沖縄県歯科医師会会員疾病共済金給付申請について
3. 沖縄県歯科医師会死亡共済金給付申請について
4. 沖縄県歯科医師会会員（第1種・3種会員）の退会について

#### II. 議事事項

- 第1号議案 沖縄県歯科医師会会長表彰候補者の推薦に関する件
- 第2号議案 令和6年度歯科保健事業功労者に対する厚生労働大臣表彰に関する件
- 第3号議案 「ペアーレ楽園・幸寿大学校」講師依頼に関する件
- 第4号議案 沖縄歯科衛生士学校細則変更に関する件
- 第5号議案 センター診療委託契約（日本大学・日本歯科大学）報酬に関する件
- 第6号議案 センター診療委託契約（東京医科歯科大学）報酬に関する件
- 第7号議案 歯科医師会定款運用規程、口腔保健医療センター運営規程の休日救急診療に関する事項の取扱いに関する件

#### III. 協議事項

1. 沖縄県歯科医師会会員の種別について
2. 沖縄県歯科医師会会員の会費について

#### IV. 報告事項

1. 第5回監査報告
2. 令和5年度社会保険情報ネットワーク連絡協議会（第21回）出席報告
3. 令和5年度社会保健指導者研修会出席報告
4. 日本歯科医師会選挙人及び補欠選挙人の選出について
5. 日本歯科医師会裁定審議会委員及び選挙管理委員会の選出について
6. 令和6年度子ども未来応援助成事業の公募開始について
7. 令和6年度日本学校歯科医会事務連絡について
8. 沖縄県医療事故調査等支援団体連絡協議会・沖縄県医師会医療事故調査支援委員会合同会議開催について
9. 令和6年度全国共通がん医科歯科連携講習会実施要領及びFAQ等の送信について
10. 公費負担医療及び地方公共団体の医療費助成事業に係る資格確認のオンライン化に関する令和6年度先行実施事業への協力依頼について
11. ニューレジリエンスフォーラム「国民の命と生活を守る武道館1万人大会」への参加について

12. 基本領域と同一の専門性のある学会認定専門医を広告可能とする経過措置の終了について
13. 令和6年度8020運動ポスター募集について
14. 公益財団法人8020推進財団理事長賞の贈呈について
15. 令和6年度歯科保健活動助成事業の募集について
16. 要望書の提出（小規模県歯科医師会役員懇話会）について
17. 令和5年度沖縄県私立専修学校授業料等減免事業補助金額の確定通知書について
18. 令和5年度沖縄県口腔保健推進事業の委託料の確定について
19. 令和5年度かかりつけ歯科医推進事業の委託料の確定について
20. 若手歯科医師活躍推進ワーキンググループ委員の推進依頼について
21. 令和6年度診療報酬改定に係る施設基準届出チェックリストの一部改正について
22. 「地方公共団体における歯科保健医療業務指針」について
23. 令和7年度サンスターファミリーミュージカル休止の連絡について
24. 第202回臨時代議員会の要望事項に係る現況報告について
25. 委員会報告
  - ①保険
  - ②学校歯科
  - ③学校

#### V. その他

1. センター診療状況について
2. 日歯広報「歯と口の健康週間活動報告」原稿の執筆について
3. 8020推進運動『いい歯キラメキ2024』キャンペーンでのご講演について
4. 第54回篤志解剖全国連合会総会祝辞の原稿依頼について
5. 中部地区小中学校歯科健診料について
6. アンケートの協力依頼（調査広報委員会）について

### ■ 令和6年度 第2回定時理事会 令和6年4月23日(火) 午後8時 口腔保健医療センター

#### I. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会会員（第3種）の入会について

#### II. 議事事項

- |       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| 第1号議案 | 令和6年度沖縄県歯科口腔保健推進協議会構成員の推薦・就任に関する件 |
| 第2号議案 | 日本健康相談活動学会第19回夏季セミナー後援依頼に関する件     |
| 第3号議案 | 沖縄歯科衛生士学校運営規定の改正に関する件             |
| 第4号議案 | 沖縄歯科衛生士学校使用細則の改正に関する件             |
| 第5号議案 | 特別委員会委員増員に関する件                    |
| 第6号議案 | センター診療委託契約（東京医科歯科大学）報酬に関する件       |
| 第7号議案 | 歯科医師会職員の給与処遇改善に関する件               |
| 第8号議案 | 社労士との顧問契約に関する件                    |

#### III. 協議事項

特になし

#### IV. 報告事項

1. 令和5年度第5回沖縄県保険者協議会出席報告
2. 第1回沖縄県医療事故調査支援団体連絡協議会・第1回沖縄県医師会医療事故調査支援委員会出席報告
3. 令和6年度日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト養成講習会の開催案内および受講申込み手続きの協力依頼について
4. 特定健康診査・特定保健指導の実施及び40歳未満の事業主健診情報の活用に係るコールセンターの開設について

5. 令和6年度H I V医療講習会の実施について
6. 医療情報ネット（ナビイ）への医療機能報告に係る周知について
7. 令和6年度第9回沖縄県健康づくり表彰（がんじゅうさびら表彰）に係る健康づくりの取組募集について
8. 令和6年度九州デンタルショー研修会の開催について
9. 令和5年度沖縄県地域医療介護総合確保基金補助事業の確定について
10. 令和5年度在宅・介護施設等療養者への継続的な在宅歯科診療の提供のための他職種連携事業に係る委託料の額の確定について
11. 令和6年度診療報酬改定にける施設基準の届出及び審査支払機関への情報提供等の対応について
12. 「医療機関等の窓口におけるオンライン資格確認等システムによる照会の取扱いに関する疑義解釈資料の送付について」について
13. マイナンバーカードの保険証利用の促進について
14. 経済構造実態調査の事前周知について
15. 経済センサスー基礎調査の事前周知について
16. 沖縄県歯科口腔保健推進計画「歯がんじゅうプラン（第2次）」の送付について
17. 委員会報告
  - ①学校
  - ②地域保健
  - ③センター

#### V. その他

1. センター診療状況について
2. 株式会社ライヴスのホームページバナー掲載について
3. 令和6年度保険改定・施設基準の提出等におけるQ & Aについて
4. 第22回警察歯科医会全国大会の開催について
5. 職員の退職願について

## 編集後記

今年もジメジメとした季節がやってきました。

この時期になると不快指数という言葉が思い出されます。ご存知の方がほとんどでしょうが不快指数は、温度と湿度の組み合わせによって人々が感じる不快さを表す指標です。高い湿度は汗が蒸発しにくくなり、体温調節が難しくなるため、不快感が増します。

我々の普段の歯科医療現場では、患者さんの快適性を考慮しながら治療を行う必要があります。しかし個々人が感じる不快度に多少の差もあって温度管理に気を使うなぁと悩ましい最近です。

はりえ歯科口腔クリニック  
張江 昌宏

### 沖縄タイムス「歯の長寿学」 原稿募集について

沖縄県歯科医師会は、月1で沖縄タイムスの「歯の長寿学」欄に会員の先生のコラムを掲載しています。内容は、歯の健康にまつわる事なら、なんでも構いません。報酬はありませんが、医院名や先生のお名前は掲載されますので、イメージアップにつながるかと思います。

1. 掲載内容：歯の健康について(分かりやすく中学生が理解できる程度で、面白い内容をお願いします)
2. 文字数：800字
3. 掲載日：第3水曜日
4. 送付先：沖縄県歯科医師会事務局  
・メール：okisi@okisi.org ・Fax：098-996-3562 ・郵送：〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川218-1
5. 原稿料：なし

\*誠に申し訳ありませんが、原稿の採用および掲載日については、広報委員会に一任頂きたいと思っております。  
\*同じタイトルや同じような内容の投稿に関しては、掲載されないこともあります。  
\*掲載が決まりましたら事前に校正していただくことがございます。  
\*ご不明な点がございましたら、事務局または広報委員までお問い合わせください。

### 沖縄県歯科医師会HPについて

沖縄県歯科医師会のホームページ(<http://www.okisi.org/>)では、「歯医者をさがす」のコーナーで、会員の先生方の医院の紹介をしています。内容に誤りや変更がある場合、訂正いたしますので、事務局までご連絡ください。また、ホームページ全体の改善点やご要望がありましたら、事務局または広報委員まで、ご意見お寄せください。

広報委員：平良 和枝、上地 栄作、上原かんな、島袋 亮、砂川 和徳、張江 昌宏

### 令和6年2号

印刷日：令和6年5月20日  
発行日：令和6年5月23日

発行人：(一社)沖縄県歯科医師会  
☎098 (996) 3561  
<http://www.okisi.org/>

編集人：平良 和枝  
印刷：(株)ちとせ印刷  
E-mail: [chitose.f@gamma.ocn.ne.jp](mailto:chitose.f@gamma.ocn.ne.jp)

## 8020達成者認定証の発行について

平素より本会会務運営にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、このたび本会では会員からご推薦いただいた8020達成者に標記の認定証を発行する事といたしました。

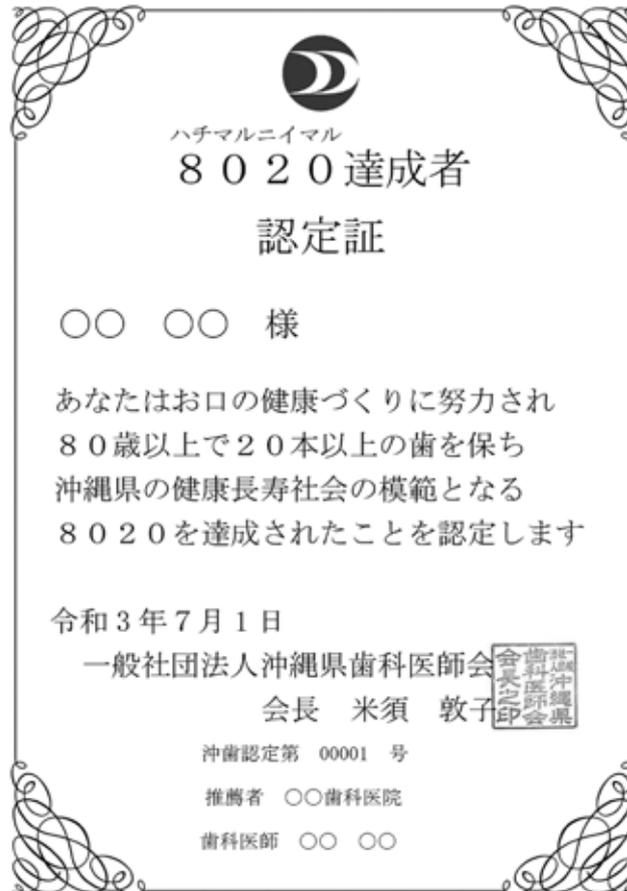
つきましては、該当者がいらっしゃいましたら別添の推薦様式にて、ご推薦いただきたく存じます。

過去に8020表彰を受けていらっしゃる方も認定証という事で改めて対象になります。

認定証は会員診療所に送付いたしますので、会員から達成者にお渡しいただきたく存じます。

会員各位のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

見本



連絡先

沖縄県歯科医師会事務局

TEL : 098-996-3561 FAX : 098-996-3562

## 8020達成者推薦書

沖縄県歯科医師会会長 殿

推薦者

医院名： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_

令和 年 月 日

以下の通り推薦申し上げます。

8020達成者推薦書		
氏 名	ふりがな	性 別
		男・女
生年月日(年齢)	明・大・昭 年 月 日 ( ) 歳	
ご本人連絡先	住 所	〒( - )
	電話番号	
現 在 歯 数	本	
自 立 状 態 (あてはまるものに○)	① 自力歩行可    ② 介助有りて歩行可    ③ 車いす ④ 外出困難    ⑤ その他 ( )	
補 綴 状 態 (あてはまるものに○)	① 不 要    ② 良 好    ③ 要 改 善	
特 記 事 項		

※県歯事務局へ郵送またはFAXにてご提出ください  
(FAX : 098-996-3562)

# 会員動向

会員：令和6年4月1日 現在516人

## 内 訳

種 別	男	女	計
1 種 会 員	305	44	349
2 種 会 員	15	3	18
3 種 会 員	37	29	66
4 種 会 員	1	0	1
終 身 会 員	71	11	82
計	429	87	516

## 入・退会状況（1種・2種・終身）（正会員）

種 別	男	女	計
入 会 者	1	0	1
退 会 者	6	1	7
計	-5	-1	-6

## 正会員地区別

地 区	男	女	計
北 部 地 区	23	1	24
中 部 地 区	117	15	132
南 部 地 区	220	35	255
宮 古 地 区	15	7	22
八 重 山 地 区	16	0	16
計	391	58	449

## 入・退会状況（3種・4種準会員）

地 区	男	女	計
入 会 者	2	14	16
退 会 者	0	1	1
計	2	13	15

## 退会会員（8名）

氏 名	日 付	理 由
山 内 紀 子	令和6年1月10日	ご逝去(中部地区) 終身会員
金 城 聰	令和6年1月30日	一身上の都合(中部地区)1種会員
大 城 智	令和6年2月29日	一身上の都合(南部地区)1種会員
兼 島 栄	令和6年3月1日	ご逝去(中部地区) 終身会員
高宮城 實之	令和6年3月31日	一身上の都合(南部地区)1種会員
長 嶺 将 秀	令和6年3月31日	一身上の都合(南部地区)1種会員
赤 嶺 雅 和	令和6年3月31日	一身上の都合(南部地区)1種会員

## 会員動静（新入会員 17名）

氏 名	生年月日	医 院 名	就業所所在地	出 身 校	卒業年月	会員種別	入会日
町 田 宗 直	S54.8.10	沖縄まちだ歯科クリニック	那覇市上間236 大正アパート1階	北海道医療大学歯学部	H27.3	1種会員	令和6年3月1日
徳 田 寿 枝	S39.5.1	とくだ歯科クリニック	那覇市真嘉比3-13-2	鶴見大学歯学部	H1.3	3種会員	令和6年4月1日
林 みずき	S61.4.2	はやしファミリー歯科	那覇市古波蔵1-7-6	九州歯科大学歯学部	H25.3	3種会員	令和6年4月1日
比 嘉 桂 子	H2.10.20	比嘉デンタルクリニック	沖縄市胡屋4-6-11	日本大学松戸歯学部	H27.3	3種会員	令和6年4月1日
天 願 俊 泉	S35.1.15	南部医療センター・こども医療センター	南風原町字新川1118-1	東京医科歯科大学歯学部	S63.3	3種会員	令和6年4月1日
大 濱 り か	S41.11.14	おおはま歯科医院	石垣市字登野城655-8	福岡歯科大学	H3.3	3種会員	令和6年4月1日
南 原 成 美	S39.4.15	コマカ歯科クリニック	南城市知念字久手堅327-1	朝日大学歯学部	H1.3	3種会員	令和6年4月1日
濱 口 順 子	S37.2.20	浜口歯科医院	那覇市久茂地1-4-9 アイキャンビル 2F	日本歯科大学新潟歯学部	S63.3	3種会員	令和6年4月1日
座 覇 亜理紗	S54.1.25	経塚歯科クリニック	浦添市経塚437	東京歯科大学	H15.3	3種会員	令和6年4月1日
比 嘉 由 生	H2.2.6	(医) 香優会 比嘉歯科医院	那覇市西1-15-16	日本歯科大学新潟生命歯学部	H27.3	3種会員	令和6年4月1日
平 井 隆一郎	S56.7.1	とうま歯科	浦添市城間4-40-5	神奈川歯科大学	H25.3	3種会員	令和6年4月1日
友 寄 裕 子	S46.12.29	ともよせ歯科医院	那覇市田原4-7-3	東北大学歯学部	H8.3	3種会員	令和6年4月1日
森 岡 和 子	S36.10.16	森岡歯科医院	石垣市新栄町70-3	大阪大学歯学部	S63.3	3種会員	令和6年4月1日
金 城 みさと	S54.7.8	(医) よつば小児・矯正歯科	豊見城市豊崎1-323	福岡歯科大学	H16.3	3種会員	令和6年4月1日
兼 城 伸 子	S25.1.12	ハート歯科医院	那覇市田原3-12-6	日本歯科大学	S49.3	3種会員	令和6年4月1日
下 地 史 麻	S51.7.6	オキナワデンタルオフィス	南風原町津嘉山1339-1	九州歯科大学歯学部	H14.3	3種会員	令和6年4月1日
島 袋 郁 子	S38.1.30	おさむファミリー歯科クリニック	宜野湾市喜友名1-31-2	岡山大学歯学部	H2.3	3種会員	令和6年4月1日



令和5年7月21日  
事務連絡

沖縄県歯科医師会会員 各位

## 電話番号とFAX番号の変更について

拝啓 盛夏の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より本支部の運営にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本支部の電話番号とFAX番号を下記の通り変更致しますのでご報告申し上げます。

敬具

記

**(新) 電話番号・FAX番号：098-889-2288**

(令和5年8月1日より)

全国歯科医師国民健康保険組合  
沖縄県支部

令和6年度における診療報酬の支払予定日

納入月 ・ 支払月	診療報酬	
	保険者から基金への 納入期日	基金から医療機関への 支払日
令和6年 4月	4月19日(金)	4月22日(月)
5月	5月20日(月)	5月21日(火)
6月	6月20日(木)	6月21日(金)
7月	7月19日(金)	7月22日(月)
8月	8月20日(火)	8月21日(水)
9月	9月19日(木)	9月20日(金)
10月	10月21日(月)	10月22日(火)
11月	11月20日(水)	11月21日(木)
12月	12月19日(木)	12月20日(金)
令和7年 1月	1月20日(月)	1月21日(火)
2月	2月20日(木)	2月21日(金)
3月	3月19日(水)	3月21日(金)

## 令和6年度 レセプト受付日と診療報酬等支払日(国保)

	レセプト受付 協力日	レセプト受付 締切日	診療報酬等の支払日
令和6年4月	9日(火)	10日(水)	22日(月)
令和6年5月	9日(木)	10日(金)	20日(月)
令和6年6月	7日(金)	10日(月)	20日(木)
令和6年7月	9日(火)	10日(水)	22日(月)
令和6年8月	9日(金)	10日(土) *開所	20日(火)
令和6年9月	9日(月)	10日(火)	20日(金)
令和6年10月	9日(水)	10日(木)	21日(月)
令和6年11月	8日(金)	10日(日) *開所	20日(水)
令和6年12月	9日(月)	10日(火)	20日(金)
令和7年1月	9日(木)	10日(金)	20日(月)
令和7年2月	7日(金)	10日(月)	20日(木)
令和7年3月	7日(金)	10日(月)	21日(金)

※ レセプトの受付締切は、10日(必着)です。(請求省令により毎月10日までと定められています)

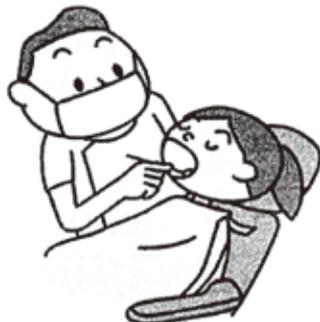
※ 受付窓口は、午前9時から午後5時までです。

※ 12月は早期提出に御協力をお願いします。

※ 令和6年6月8日(土)、6月9日(日)、11月9日(土)、  
令和7年2月8日(土)、2月9日(日)、3月8日(土)、3月9日(日)は、  
閉所となりますのでご注意ください。

郵便等により送付される場合は、  
安全確実な方法にて**毎月1日~10日**  
必着をお願いします。

お問合せ先  
沖縄県国民健康保険団体連合会  
TEL 098-863-2473 (審査課)



団体割引**15%適用**

# 沖縄県歯科医師会 団体医師賠償責任保険 のご案内

保険期間：2024年6月11日午後4時

～2025年6月11日午後4時（1年間）

募集期間：2024年6月10日(月)まで(中途加入可能)

※ご連絡がない場合は自動継続となります。

保険契約者：一般社団法人沖縄県歯科医師会

## お問い合わせ先

■このパンフレットは概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパンにお問い合わせください。

### ●取扱代理店

### 有限会社オーディーエー

〒901-1105 島尻郡南風原町字新川218-1（担当：奥原）

TEL・FAX(098)996-3572 受付時間 平日9:00～17:00

### ●引受保険会社



### 損害保険ジャパン株式会社

沖縄支店 法人支社（担当：仲村・井上）

〒900-0015 那覇市久茂地3-21-1國場ビル1F

TEL(098)861-4577 FAX(098)864-1580 受付時間 平日9:00～17:00



国頭村 アダン